

ファウストを観て 若返いましょう!

～ 回春願望古典からインスピレーションを得た作曲家たち ～

【日時】 2010年 **4月10日** (土)
14:00～16:30 (開場13:30)

【参加費】 二期会オペラ愛好会員 ¥3,000-
一般 ¥4,000-

【会場】 二期会会館第一スタジオ
(渋谷区千駄ヶ谷1-25-12, JR千駄ヶ谷駅下車徒歩4分)

【お申し込み・お問合せ】 主催：財団法人東京二期会
二期会チケットセンター
TEL：03-3796-1831 FAX：03-3796-4710

お話とピアノ：青島 広志

賛助出演：羽山弘子 (Sop.) 水船桂太郎 (Ten.) 北川辰彦 (B-Bar.)

演奏予定曲：『ファウストの劫罰』(ベルリオーズ)、『ファウスト』(グノー)、『メフィストーフェレ』(ボーイト)より
「蚤の歌」(ムソルグスキー)、「動物の謝肉祭」(サン＝サーンス) ほか

東京二期会は7月にベルリオーズ作曲の『ファウストの劫罰』を上演いたします。原作は言うまでもなくゲーテの戯曲「ファウスト」ですが、それ以前にファウスト伝説はゲルマニアの地に存在し、「ファウスト」は様々な作曲家に影響を与え名曲の数々が誕生しました。不思議にもラテンの血を引く作曲家が多く舞台作品に手を染めています。

講師はクラシック音楽を広める活動がますます多忙で多岐にわたる青島広志が相努めます。知的好奇心を満足させるオペラ講座。オペラが120倍楽しめること請け合いです。どうぞお早めに入場整理券をお求め下さい。

お話とピアノ：青島 広志 (あおしま ひろし)



1955年東京生まれ。東京芸術大学大学院(修士課程)作曲科を首席で卒業し、卒業作品のオペラ「黄金の国」は芸大図書館に購入される。

特に高い評価を受ける自作品には「黄金の国(原作：遠藤周作)」、「83・'90東京都芸術祭主催公演」火の鳥(原作：手塚治虫)、「黒蜥蜴(原作：三島由紀夫)」などがあり、オリジナル楽譜出版は110点を超える。作曲のみならず指揮者としても活躍するほか各種メディアに出演。

また、さまざまな切り口にてクラシック音楽を楽しくする膨大な著作や郷愁を誘うイラストでも人気である。

現代音楽協会・作曲家協議会会員。東京室内歌劇場会員。東京芸術大学講師。

ソプラノ：羽山 弘子 (はやま ひろこ)



桐朋学園大学短期大学部、東京音楽大学卒業。同研究科修了。94年イタリア政府給費留學生。ヴェローナ市タッラーバコ国立音楽院卒業。二期会オペラ研修所修了。修了時に奨励賞受賞。二期会オペラ研修所 オペラ・プロフェッショナルコース第3期修了。修了時に第1回中山梯一賞受賞。98年第34回日伊音楽コンクール入選、第29回イタリア音楽コンソルト・シエナ部門金賞受賞。『カルメン』ミカエラ、『こうもり』ロザリンデ、『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタや二期会50周年記念公演『フィガロの結婚』等に出演。02年『蝶々夫人』タイトルロール、03年『当惑した家庭教師』シルダ、『ゼッキンゲンのトランペット吹き』マリア、『トゥーランドット』リュウを演じ高い評価を得た。04年『エジプトのヘレナ』、『イエヌーファ』カロルカ、05年『魔笛』パバゲーナ、08年『ナクス島のアリアドネ』エコー、09年『カプリッチョ』イタリア人ソプラノ歌手で出演し、チャーミングな容姿と相まった確かな役作りが高く評価された。二期会会員

テノール：水船 桂太郎 (みづふね けいたろう)



国立音楽大学声楽科卒業。02年度第38回日伊コンソルト入選。

バリトンとして『魔笛』、『フィガロの結婚』、『ドン・ジョヴァンニ』、『カルメン』等、多数出演。テノール転向を機にイタリア・ボローニャに留学し、コンサートに多数出演。また、スウェーデンで行われたオペラ・アカデミーオーディションに合格、優秀賞を受賞し記念コンサートに出演した。帰国後、オペラでは『二人のフォスカリ』バルバリゴ、『椿姫』アルフレード、『カルメン』ドン・ホセ、

『メリー・ウイドウ』カミーユ、『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『魔笛』タミーノ等で出演し好演。容姿に恵まれたプリモ・ウォモである注目の若手テノールとして、03年二期会週間「二期会花形テノール7人の侍」、『蝶々夫人』ピンカートン、05年『メリー・ウイドウ』カミーユ、『椿姫』アルフレード、07年『フラ・ディアヴォロ』ロレンツォ役で出演。軽妙な演唱で聴衆を魅了した。二期会会員

バス・バリトン：北川 辰彦 (きたがわ たつひこ)



国立音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外派遣研修員としてイタリアに留学。06年第13回ジュゼッペ・ディ・ステファノ・国際コンクールにて外国人特別賞受賞。

03年新国立劇場「トスカ」看守でオペラデビュー。その後『フィガロの結婚』タイトルロールやバルトロ、『ドン・ジョヴァンニ』レポレツォ、『ジャンニ・スキッキ』シモーネ、『こうもり』フランク、『愛の妙薬』ドゥルカマール、小澤征爾音楽塾(中国公演)『セビリアの理髪師』バジリオ、トラバーニ音楽祭(シチリア)『コジ・ファン・トゥッテ』ドン・アルフォンソ、07年『魔笛』、『天国と地獄』、08年『エフゲニー・オネーギン』ザレツキー、小澤征爾指揮・東京のオペラの森、東京二期会公演に出演し演技面においても高く評価された。また、モーツァルトの「レクイエム」や「第九」のソリストとしても活躍。美声と凛々しい舞台姿を兼ね備えた大型新人として、今後の活躍が期待されるバリトンである。二期会会員